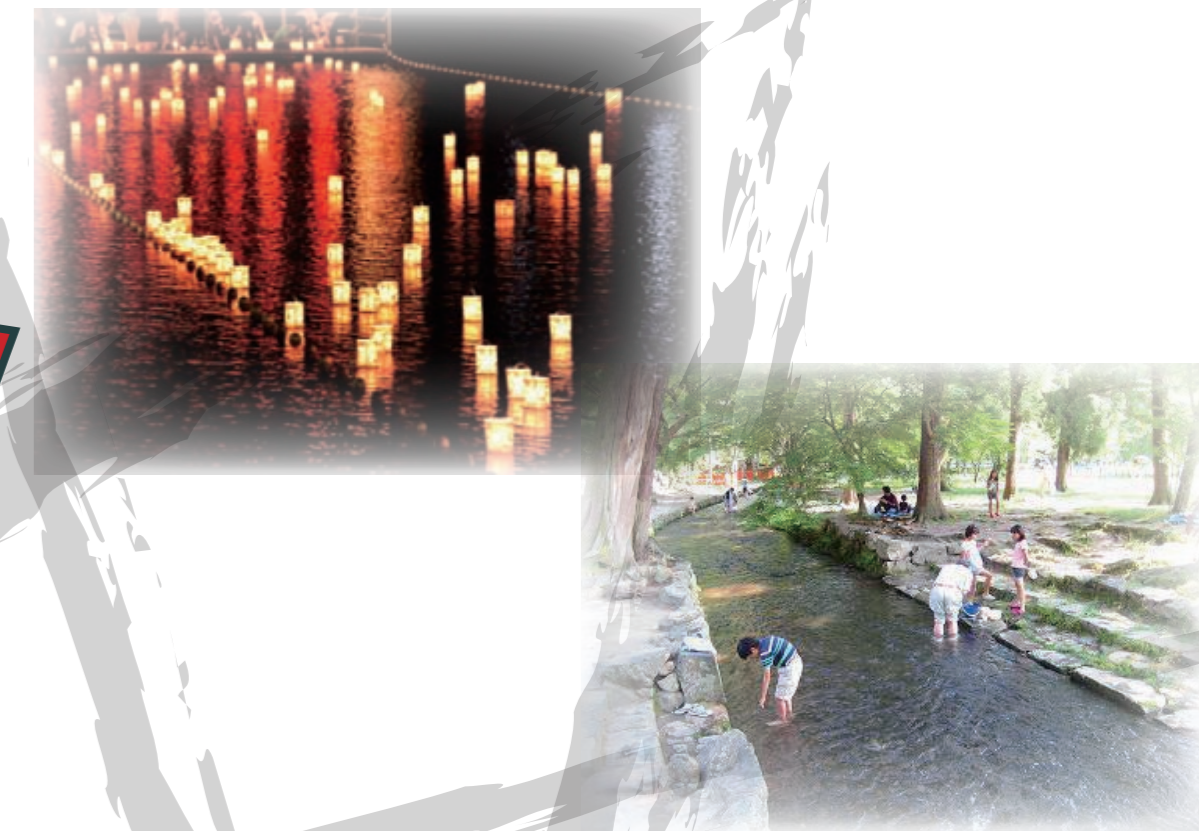


大井町

Living DayLights



< 日常イメージ写真 >

～新しい光という名の命を照らす～

我々は、大井町に『賑わい』という名の光を齎すべく“Living DayLights”というコンセプトを掲げた。今回の対象地域は、大井町のメインストリートとなっている。そこで、我々は“大井町の顔”を歴史的背景を踏まえてデザインした。

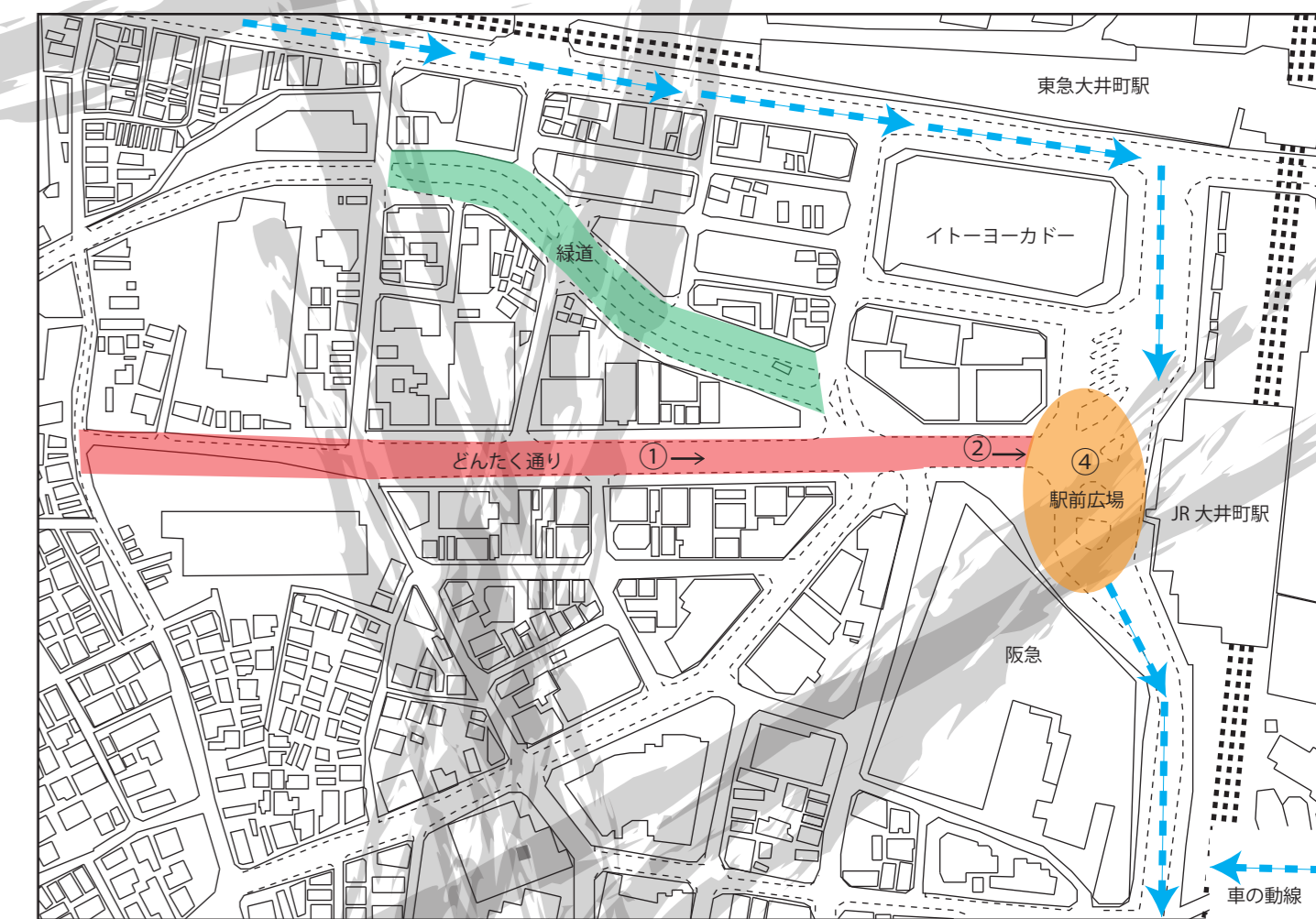
< どんたく通り イメージデザイン図 >



① どんたく通りから大井町駅を見たイメージスケッチ図

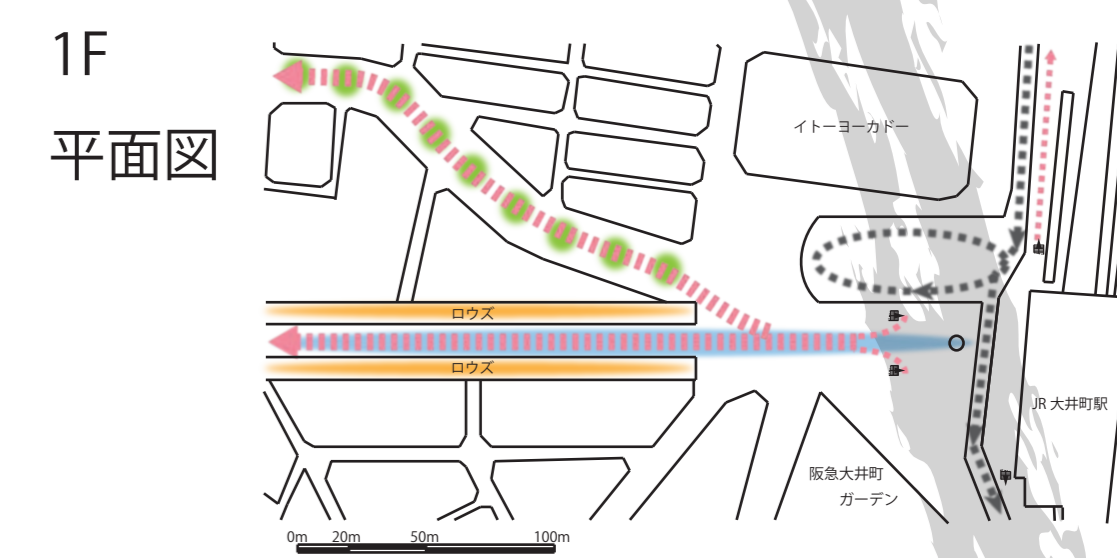
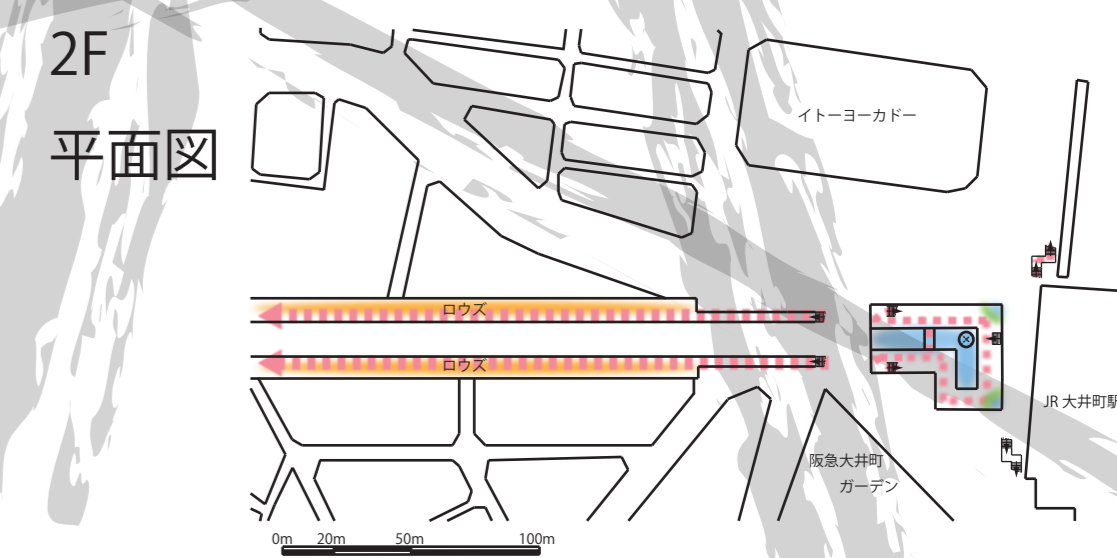
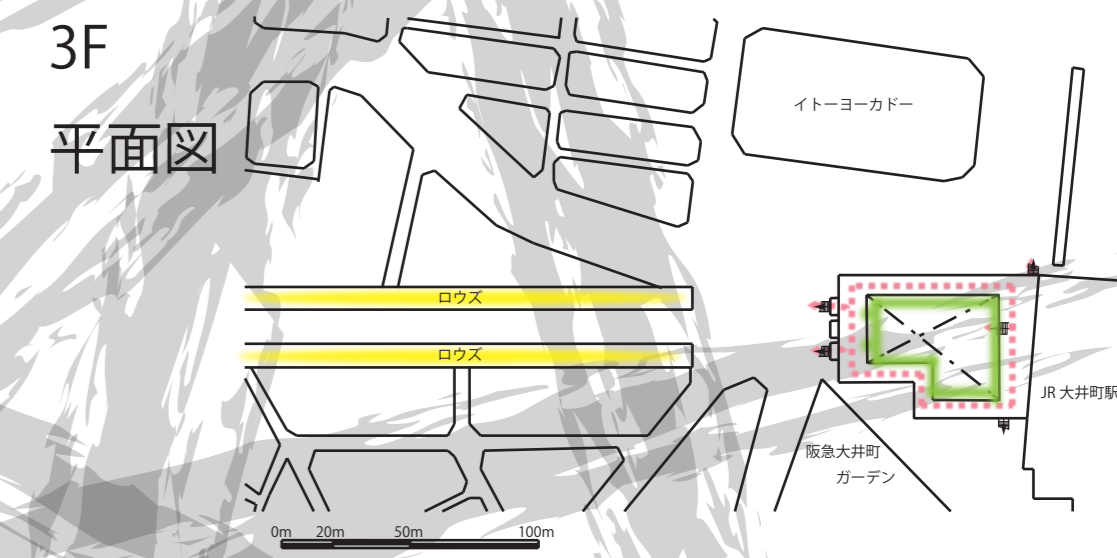


< 立面図 >



< 対象敷地 >

< 動線計画図 >

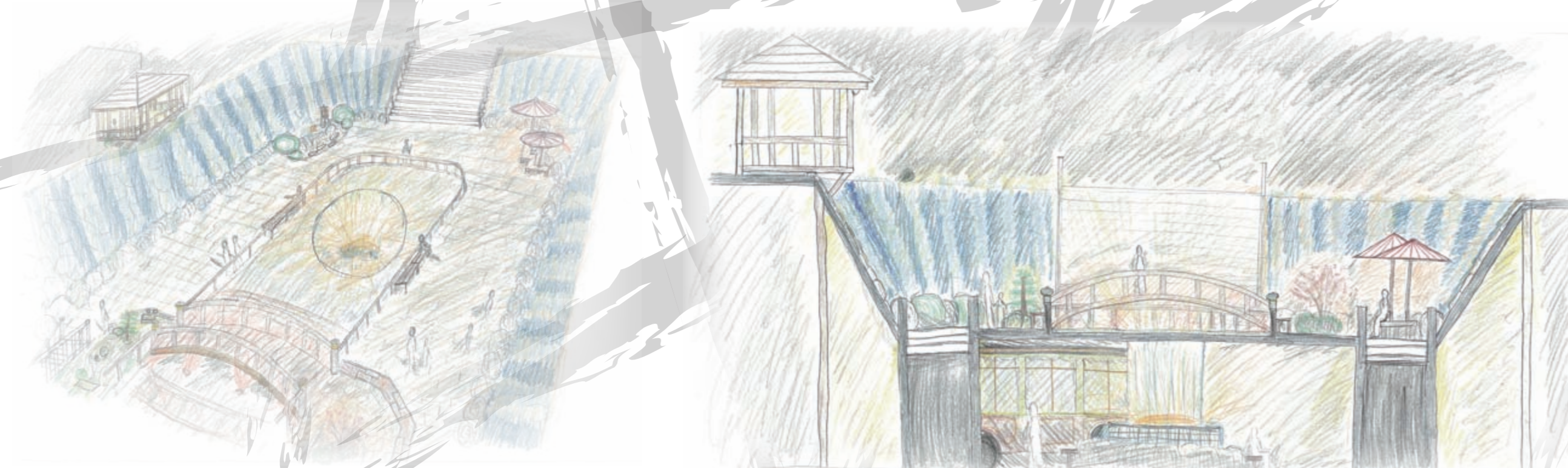


- 凡例
- 人の動線
 - 車の動線
 - 水の水空間
 - 緑の水空間
 - 商業エリア
 - 住居・オフィスエリア



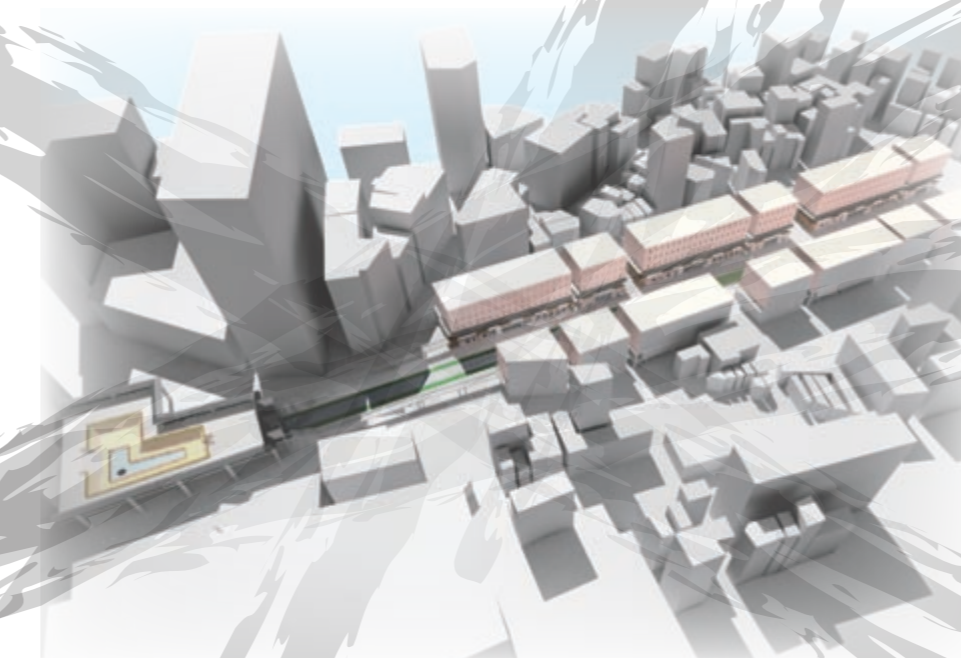
③ 駅前広場 (日本庭園) イメージスケッチ 昼

② 駅前広場 (日本庭園) 断面スケッチ 昼



③' 駅前広場 (日本庭園) イメージスケッチ 夜 (ライトアップ)

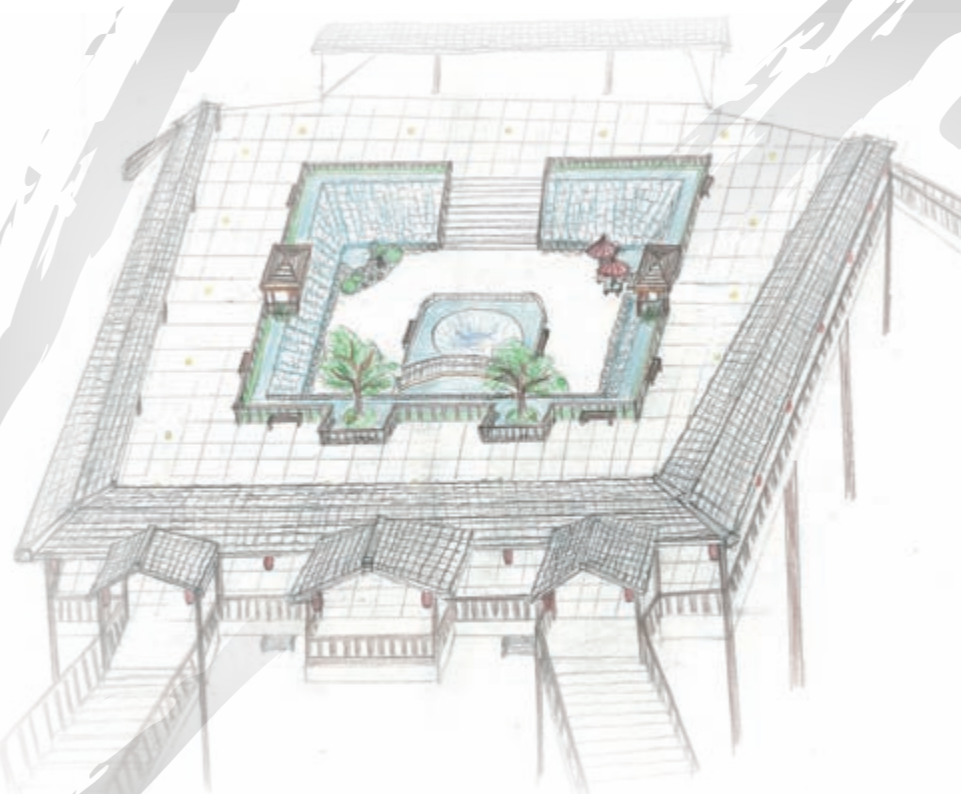
②' 駅前広場 (日本庭園) 断面スケッチ 夜 (ライトアップ)



< 全体鳥瞰図 >



< 駅俯瞰図 >



④ 日本庭園の鳥瞰図



⑤ ロウス断面図

～人があつまる大井町駅前中央通りアイデアコンペ～

提案要旨説明書

■作品タイトル

Living DayLights

～新しい光という名の命を照らす～

■提案要旨

「大井町」という地名の由来として、“井戸”から来ている。我々は、今回、駅前広場に“大井戸”を設置し、地域の方々に大井町という街のことをまず知ってもらおうと考えた。そして、“大井戸”を合わせるために、全体的に『和』をベースとした。これは、宿場町だったことから、長屋をイメージさせるつもりとした。

『和』 {

- 日本庭園を駅前広場に導入。
- 大井町の顔となる“大井戸”を設置。
- 夜の日本庭園やメインストリート（どんたく通り）のイルミネーション。

“やすらぎ”の提供。

『メインストリート』

- メインストリートの名前を変更。→“どんたく通り”を正式名称とする。
→大井町で行われるイベントを全面に出して、来街者に興味を持たせる。
- 全体的に歩行者専用空間とする。※搬入車には、進入時間規制をかける。
このことにより、歩行者の安全性の高さの向上。
- 商業施設の誘致。駅前のイトーヨーカドーや阪急・東急線沿いの商店街に人をとられている状況。商業施設を誘致することで賑わい形成。
- 建物の新たなスタイルの提案。長屋スタイル・住商スタイル・※『ロウズ』スタイルの融合。

この地区では、『和』をベースとして、公共廊下で長屋スタイルの建物同士を繋ぎ、利便性を生み出す事柄としている。

※『ロウズ』とは、イギリスのチェスターにある歴史的な中心市街地の保全と活性化を図るために利用させている公共廊下のことである。(右：写真)

- 街並み景観を保つために、3つの制限をする。
①建物の高さを一定にする。②建物の色彩規定を変える。(茶・黒・白・クリーム)③看板規制。

“賑わい”の形成



※なぜこのような提案としたのかという理由や、特に工夫した点、アピールしたい点などを自由に記載してください。